

Let's enjoy アウトドア

テント設営のコツ 快適に過ごせる設営場所の選び方



キャンプ場でのテントの設営は、テント泊をEnjoyできるかどうかの重要なポイント。設営場所によって快適性や利便性に大きな差が出るので、自分たちにとって、どこが快適か、どこが便利かを考えて、設営場所を選びましょう。

GOOD! 設営に向いているポイント

林の中 …………… 木に覆われた場所は、多少の雨なら防いでくれる。ただし、枯れた木の枝が落ちてくるので注意が必要。

水場の近く …………… 手が汚れてもすぐに洗えるので何かと便利。夜間のトイレ時も利便性が高い。

電灯の下 …………… 好みが分かれるが、小さな子供連れの家族や女性が多い場合、多少の明かりがあると安心。

入口の近く …………… オートキャンプ場でない場合、重い荷物を移動させる距離が短くてすむのが最大のメリット。

傾斜のない場所 …………… 寝心地のいいフラットな場所は、キャンプ場の一等地。空いていれば、優先して選びたい。

POINT!!

同じキャンプ場でも、テントの設営場所によって快適性や利便性が大きく異なってくるので、各ポイントの特徴をしっかりつかむことが、家族構成や好みにマッチしたベストポジションを探すコツです。

BAD! 設営に不向きなポイント

中州 (川中島) …………… 雨による少しの増水でも、テントごと流される恐れがある。テント泊は絶対にNG!

指定エリア外 …………… 安全そうに見えても、野生動物が出没するなど、指定エリア外には危険がいっぱい。

崖の下 …………… 小さな石でも、当たると大ケガにつながるため、落石した石のかけらがあるような場所には設営しないこと。

水はけの悪い場所 …………… 固い土よりも、寝心地は悪いがジャリのほうが雨天時の水はけがよい。



川の近くは利便性は良いが増水の危険性が高いため気をつけよう!

落石や土砂崩れの可能性のある崖の下。極力崖から離れた場所にテントを設営しよう!

